これから始まる

かかりつけ薬局の上手なつかい方

～薬剤師からのアドバイス～

かかりつけ薬局ってなに？

一人暮らし。薬を取りにいけないのよ～

ジェネリック薬品ってどうなの？

講師：和久井 綾子 さん

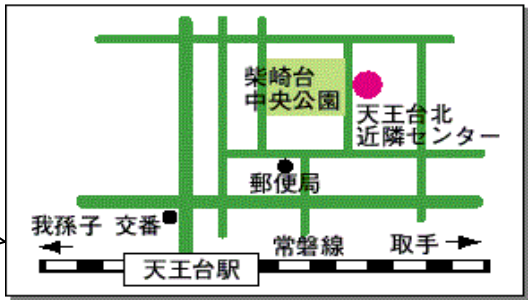
（わくい薬局薬剤師、前薬剤師会会長、介護支援専門員）

今、服薬をされている方は、どこでお薬をいただいていますか？
病院の中の薬局？　病院の前の薬局？　あるいは病院から離れた自宅近くの薬局でしょうか？

厚労省は、２０２５年までにすべての薬局を「かかりつけ薬局」に再編する予定です。団塊の世代が要介護状態が多くなる 85 歳以上に到達する２０３５年までには、薬局のかかりつけ機能が発揮できるようにすると全体像を描いています。身近な所にあるかかりつけ薬局をこれから上手に使うにはどうすればよいか、薬剤師として長い間の経験と知見をもとにお話をしていただきます。ぜひお聞きください。

日時：２０１８年１月２８日（日）午後２時～３時４０分（午後１時４０分開場）
会場：天王台北近隣センター　ホール
費用：無料　★申し込みは不要です。先着１２０名　直接会場へお越し下さい。

＜お願い＞
駐車場には限りがあります。
できるだけ公共交通機関を
ご利用下さい。



主催：我孫子市　　企画運営：高齢社会への対応を探る会
連絡先：℡04-7105-5292（加藤）04-7184-5625（佐々木）